



大阪の陣
400年
2014-2015
大阪城天守閣
大阪の陣400年プロジェクト
400th anniversary of The War
of the Toyotomi and Tokugawa
Clans (2014-2015)

②「おはなしにまつたり、朗読会」

天守閣の夏

2014年7月20日(日) 参加費無料

野外映画上映会&朗読会、工作教室開催

2014 summer osakacastle



大阪城天守閣



© 1961 TOHO CO.,LTD.

① 「なにが作れる? 工作教室」

7月20日(日)

10時30分から12時30分

13時30分から15時30分

〔各回15名 対象小学生〕

場所:大阪城天守閣2階会議室 協力:NPO法人からくりおもちゃ塾奈良町
持ち物:はさみ、カッター、定規

■参加方法

【事前申込制】電話もしくはFAXでお申込みください。定員になり次第締切ります。FAXでお申込の際は、「参加希望日時・代表者名・参加人数(本人含む)・住所・電話番号」を明記してください。

大阪城天守閣 TEL 06-6941-3044(受付時間9時~17時) FAX 06-6941-2197

② 「おはなしにまつたり、朗読会」

7月20日(日)

17時30分から

「黒田寛兵衛―天才軍師ここにあり―」(著書:藤咲あゆな/ポプラ社)

場所:大阪城天守閣前本丸広場特設ステージ(定員100名)
参加方法:当日先着順(来場順にご着席いただきます)

朗読者:豊島美雪さん
プロフィール:関西を中心にテレビ・ラジオにて活動するフリーアナウンサー。

朝日放送パネルクイズ「アタック25」第4代の出題役を務め、現在は童話や詩を朗読する「魔法の朗読会」も各地で開催している。

豊臣秀吉を天下統一へ導いた、2014年NHK大河ドラマの主人公・黒田寛兵衛の物語を朗読します。

③ 「星を見ながら、野外映画上映会」

7月20日(日)

19時30分から

「大坂城物語」(東宝/1961)

場所:大阪城天守閣前本丸広場特設ステージ(定員100名)
監督:稲垣浩

出演:三船敏郎、岩井半四郎、志村喬、香川京子、久我美子、平田昭彦

方広寺鐘銘事件が起こり、きな臭い雰囲気が始まった大坂。

そこに関ヶ原の戦いで家族を失った浪人・茂兵衛がいた。

茂兵衛はふとしたことから、加藤清正の息女・小笛姫や、

薄田隼人正、伊丹屋道幾らを中心とする一派の動きに巻き込まれる。

徳川と豊臣の戦いを避けようとする一派の動きに巻き込まれる。

- タイムスケジュール
- ① 10時30分から12時30分 / 13時30分から15時30分 天守閣2階会議室 工作教室 対象:小学生
 - ② 17時30分から18時00分 天守閣前本丸広場 夏の朗読会 対象:歴史好き、本好きの学生、一般
 - ③ 19時30分から21時5分 天守閣前本丸広場 野外映画上映会 対象:歴史好き、映画好きの大人たち
- ※イベント内容は予告なく変更または中止になる場合がございます。

2014 summer osaka castle

大阪城天守閣

大阪のシンボルとして親しまれている大阪城天守閣。内部は歴史博物館で、豊臣秀吉や戦国時代、大阪城の歴史を第1級の文化財や映像・模型などで分かりやすく紹介。また、展望台からの眺望、兜・陣羽織の試着体験も人気があります。

所在地 〒540-0002 大阪市中央区大阪城1番1号
 電話番号:06-6941-3044 FAX番号:06-6941-2197
 URL <http://www.osakacastle.net/>
 入館料 大人600円 中学生以下、大阪市内在住65歳以上の方(要身分証明書)。障がい者手帳等ご持参の方は無料
 開館時間 9:00~17:00(桜シーズン・GW・夏休みなどには、開館時間延長あり)
 ※入館は閉館の30分前まで
 休館日 年末年始(12/28~1/1)



- #### 交通機関
- ()は地下鉄出口番号 ※いずれの駅からも徒歩約15分~20分
- 地下鉄谷町線:谷町四丁目駅(1-B)、天満橋駅(3)
 - 地下鉄中央線:谷町四丁目駅(9)、森ノ宮駅(1,3-B)
 - 地下鉄長堀鶴見緑地線:大阪ビジネスパーク駅(1)、森ノ宮駅(3-B)
 - JR大阪環状線:大阪城公園駅、森ノ宮駅
 - JR東西線:大阪城北詰駅
 - 京阪電車:天満橋駅、京橋駅
 - 近鉄電車:鶴橋駅下車:JR森ノ宮駅またはJR大阪城公園駅
 - 市バス:大手前、馬場町
 - 水上バス:大阪城港、八軒家浜船着場

浪人衆に渡された支度金

大坂の陣勃発に際して、大坂城にはたくさん浪人衆が統々と入城を果たし、その数は十万人にも及んだと伝えられます。真田幸村(信繁)のぶしげもその一人ですが、幸村の場合、当座の支度金(したくぎん)として、黄金二百枚、銀三十貫目(かんめ)を秀頼から賜ったことがわかっています。当時の金・銀の額を現在の貨幣価値に置き換えるのは容易な作業ではありませんが、仮に当時の金一両を現在の三十万円、銀一匁(もんめ)を五千元とすると、金一枚で十両ですから、金二百枚で六億円、銀一貫目は千匁ですから、銀三十貫目で一億五千万円、総計七億五千万円を幸村は手にしたことになります。幸村一人しか(当座の支度金)でこれだけですから、当時の豊臣家の財力には驚くしかありません。

夏の開館延長 2時間延長 平成26年7月19日(土)~8月24日(日) 9:00~19:00
 夏の間、大阪城天守閣は開館時間をいつもより延長します。 1時間延長 平成26年8月25日(月)~8月31日(日) 9:00~18:00 ※いずれも入館は閉館の30分前まで